



アクセルレイティングクスの前、背、そして左右からの侧面。大型の携行火器が生み出す迫力も凄まじいが、やはりベース機を知る人間の目に飛び込むのは以下の新型装備だろう。

疑似太陽炉(GNドライブ[T])。ガンプラバトルではプラフスキード粒子を変換し、G0世界におけるGN粒子の性質に似たエネルギーを生成する最重要機関だ。



## 【アクセルレイティングクス】

製作文／パトリック・マネキン

いよいよ開催、第8回ガンプラバトル選手権世界大会！ 今回は本戦第1回戦を勝利した注目のガンプラを徹底紹介、その名もアクセルレイティングクス！ ビルドファイターのアイルランド代表、世界大会常連選手のパトリック・マネキン氏本人に解説していただく。





■アッセルレイジの名は機動性能の他に、武装性能に対しても適応している。GN-Xよりも火力はさらに高められ、なおかつ取り扱いの良さで大型兵器に対して空力性能の機動性を持たせることによって、その欠点を解消されることは実感されているのだ。

■左腕に装備する一式ドライフル、GNフィールドによる高い防御力と、粒子剣可能なため、命中率を上げたロングバルルライフルの復合装備。

■右腕のシールドサークルは、より火力制御能力を高めた形状となっている。

■頭部に内蔵された粒子ビームによるGNバーチカル、胸部にも内蔵されており、そちらの方が大口径で威力も高い。



■**①** バトルフィールド中のプラズマ粒子に干渉し、潰らせることが可能になるGNスキー。雪上だけでも飛行、地上、果ては大空や宇宙まで。粒子で形成されたフィールドのあらわゆる存在に対して、アッセルレイジングスは華麗なアクセルを駆く。

■**②** ベース機のGN-XVよりも通信機能が強化されたGNユニット。

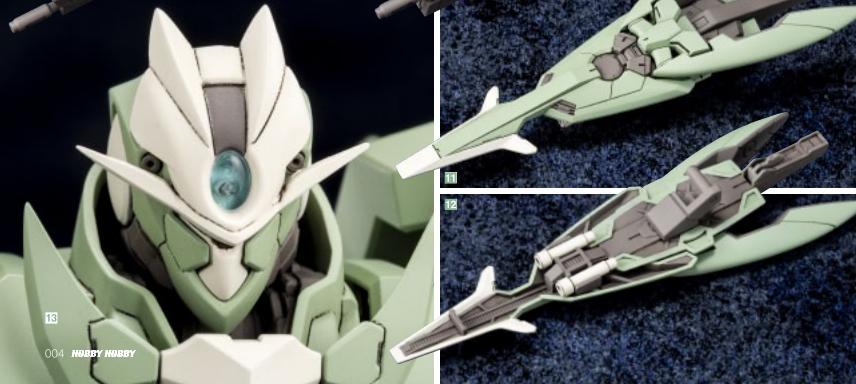
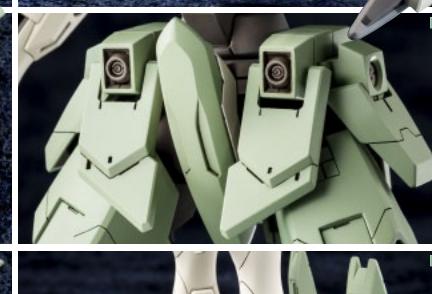
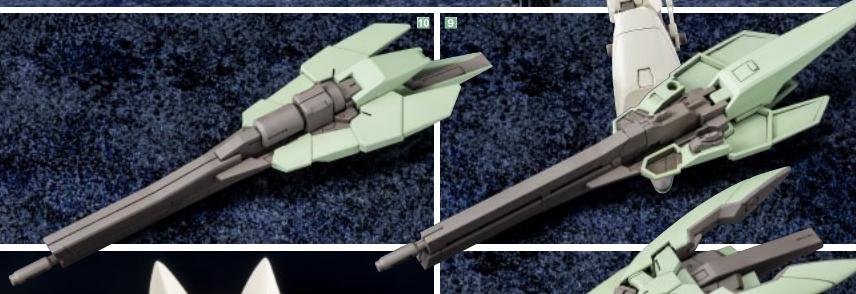
■**③** 滑走時の姿勢制御用スピライザとして機能する新規脇部バーク。

■**④** 翼型フロートアーマーはベース機から変更はないが、股部は空気抵抗を考えた形状へと改められた。

■**⑤** GNスキーは滑走するだけでなく、後部に内蔵されたGNバーニアによる独自推進性能も有しており、麥幻自在のアクセルрейド(加速)を見せる。

# 加速 GN-X

GNX-003ADC  
AccelerateGN-X





に滑るんであつて、決して俺の存在がすべつてゐわけじゃないから!!

アクセルレイトジンクス

アクセルレイド

露目という点で最高の結果を残せたから、Win-Winってど

アクセルレイ特は、加速する」という意味なんだ。この俺、ペシャワルなバトリック・マネキンのスペシャワルな新ガンドラムに、ここまで相応しい言葉もそうそう無い。GN-Xと書いてジンクワードと読むイカした機体名との組み合わせも完璧だし、それに語感

ま命名の晴潤<じゆりゆん>でそれを語るのはその位にして機体の解説<けいけつ>に移るうかアクセルレイドをアクセルレイドたらしめる最終<さいご>の要素<やくそく>が「アーティフイク・粒子<ライズ>」だ。いつでもアーティフイク・粒子<ライズ>は他の使い手<つかいしゆ>にとってできる。それを戦う前からハラ<じわら>じわらうほど、俺もハラ<じわら>じわらうほど精神<じみつ>は旺盛<せいめい>じゃないとね。

よつちや戦争だなん色々な価値観がある中で、別にその考え方を否定するつもりはないけど……やっぱりさ、観客のみんなが一緒に楽しむんだよね。だから俺もアカセルレイティングスケープで今大空を生き力で楽しんでからもう少しみんなを全開で楽しむことを約束します。これならモハドリック・マネキン様のスペインは好き……あ、言葉遣いがよくけどこれはバトルフィールドをGUNSキテるに滑るんがあつて決して俺の存在がすべつるわけじゃないから!!



第1回戦でアクセルレイティングクスが見せた驚きの「ピューム上滑走」。大胆で軽い手の「バトルスタイル」を好み、パリックク法らしいクライマックスムーブだが、この後の試合ではさらに我々の想像を超えた「ニューバー」を見せてくれるのだろうか。その辺を聞きたかったのだが、撮影を終えた後はその運営、量産化レベルの「ダッシュ」で翌朝から現地の家族が手持てボルヘスと加速していく。さすが世界一! ピューム、細胞細胞の頂点である。



# 加速 GN-X

GNX-803ACC  
AccelerateGN-X

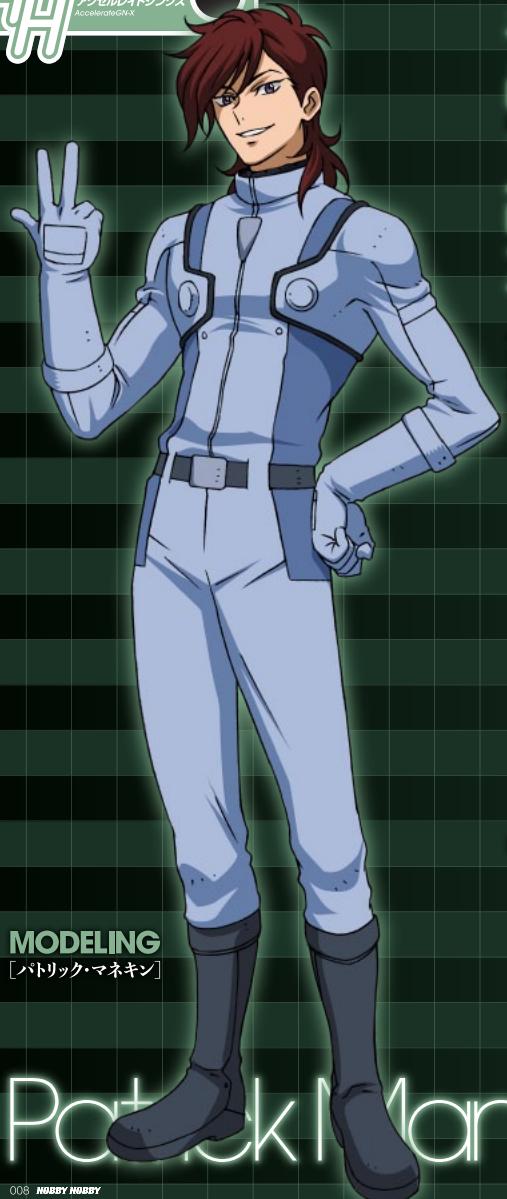
■右腕のシールドサーベルの内側にはビームサーベルを2基マウント、そのままビーム刃を発生させる他にも、通常の携行使用も可能だ。

■機動戦士ガンダム00の第1話を思わせる○  
ガンダムの印象的なポーズ それをなぜGN-Y

カシスの印象的原点。大。それを基礎に、人  
が、なぜパトリック氏が……という疑問はつき  
ないが、きっと氏も一度やってみたかったのだ

う、俺がGN-Xだ、と心酔してくれる少年の出現を信じながら。

■シールドサーベル後部のクラブカルアンテナを先端に付け替えれば、格闘戦能力を高めることもできる。なんとも多彩な装備だが、世界レベルで言えば当然のギミックなのだ



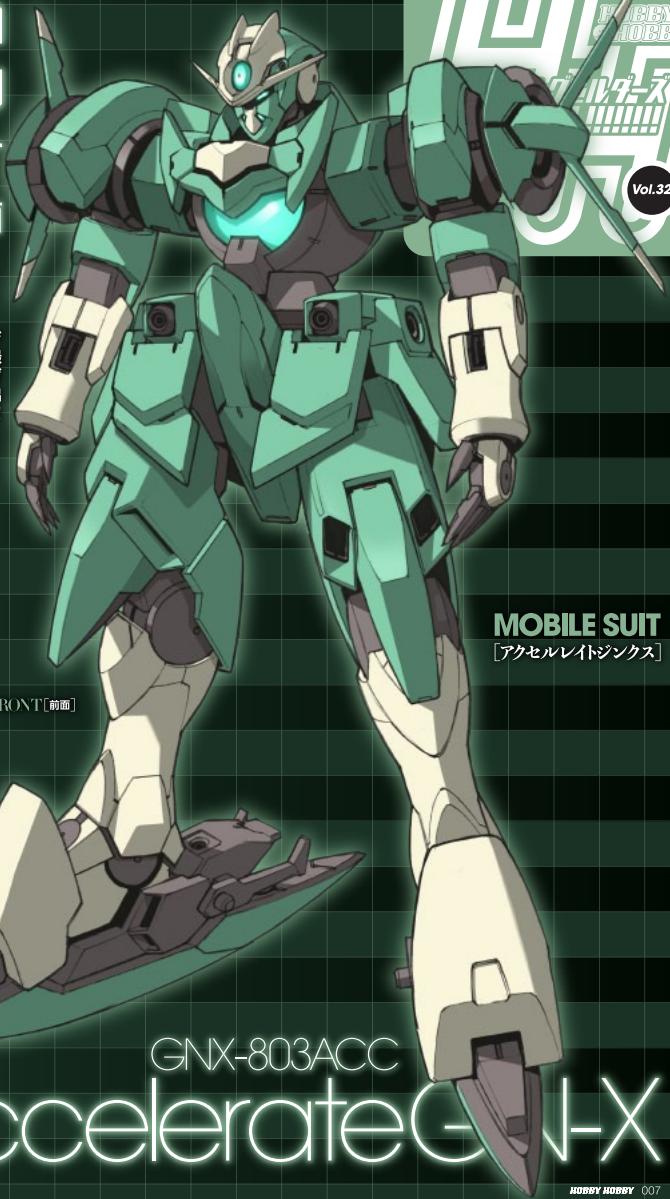
[フォトグラフ]

# チバ・ミチノリ「&」 によるパトリック・マネキン近影 [デザイナー] エビカワ・カネタケ によるアッセルレイトジンクス設定画 を大公開!!!

今回の特集はまだ終わっていない! エビカワ・カネタケ氏によるアッセルレイトジンクスの描き下ろし再現設定画と、チバ・ミチノリ氏によるパトリック・マネキン振り下ろしスナップを同時公開だ!! パトリック氏はパル時のかコスチュームをわざわざ着込んでくる程の気合の入れようだったが、パトルでも無いのに勝手に持ち出して、またクリーニング代かかると怒る様から笑えないレベルで怒っていたぞ!!



REAR [背面]



FRONT [前面]

## MOBILE SUIT [アッセルレイトジンクス]

**MODELING**  
[パトリック・マネキン]

Patrick Mannequin AccelerateG-N-X